



平和学習(8月9日)の内容について

こんにちは生徒会です。今回は8月9日(水)に実施する「平和学習」の内容を紹介します。本校ではメインとなる内容については、毎年異なる内容のものを実施しています。今年は「**被爆体験伝承者による講話**」を中心に内容を組み立ててみました。

生徒の皆さんは体育館に移動する前に、必ず目を通してください。なお、状況によってはオンライン等での実施もあり得ます。

【令和5年度平和学習の内容】

1. 平和学習(体育館、自教室)
 - ①被爆体験伝承者による講話(体育館(自教室))
 - ②講話の感想の記入(自教室)
 - ③黙祷(自教室) ※11時2分

【当日の日程】

8:30~	SHR
8:45~	9:15 中掃除
9:30~	11:10 平和学習
11:10~	11:30 LHR

2. 「平和への誓い」の記入と教室掲示(自教室)

- ・鳩型の用紙に各自「平和への誓い」を記入し、模造紙に貼る
- ・模造紙は8月末まで教室に掲示する



鳩型用紙



【講話内容】

交流証言者：近藤 記江(こんどう のりえ)さん

被爆者：丸田 和男(まるた かずお)さん

爆心地から1.3Kmの銭座町の自宅で被爆した丸田 和男さんの被爆体験を話されます。丸田さんは被爆当時13歳で、倒壊した家の下敷きとなり重傷を負いながらも助かります。母はなくなり、県立瓊浦中学校の同期生300人中100人が原爆の犠牲となりました。現在も後頭部から背中にかけて、約50箇所のガラス傷が残っています。